



e-Administration  
Advisor Club

# 会報 わかくさ

第 24 号

2020年 10 月発行

自治体や中小企業のさまざまなITの  
お悩みをベテラン集団が解決

<http://eaac.sakura.ne.jp/>

## わかくさ抄

### GIGA スクールと学校支援

第 2 部会では、小学校の児童を対象に公民館や小学校で活動を行っています。これらの活動では、Windows OS のパソコンを用いています。現在、学校でも家庭でも多くは、Windows OS のパソコンが使用されています。

ところが、小学生を取り囲むコンピューターの環境が、急に大きく変わろうとしています。令和 5 年度までに児童生徒 1 人 1 台のコンピューター端末を整備するという GIGA スクール構想が大きく前倒しされ、今年度中にも 1 人 1 台の端末が整備されようとしています。

奈良県では、児童生徒 1 人 1 台のコンピューターを整備するために、コンピューター端末の共同調達を進めていて、39 市町村のうち 32 市町村が、共同調達に参加しています。共同調達する端末は、Windows OS、Chrome OS または iPad OS のいずれかを搭載した機種になります。共同調達に参加した 32 市町村のうち、29 市町村が Chrome OS の端末を、3 市町村が iPad OS の端末を調達しています。Windows OS の端末を調達する市町村はありません。

共同調達される端末は、遅くとも今年の 11 月末までに納入される見込みで、奈良市では 10 月初めまでに市立小中学校の児童生徒に貸与される見込みです。現在 e-AAC は、市内の小学校でパソコンクラブの活動支援を行っています。そのクラブの次回の活動（11 月の予定）では、貸与されたコンピューター端末を使用する予定です。

（注）GIGA：Global and Innovation Gateway for All

奈良市が調達したパソコンは、Chrome OS の端末です。OS が異なれば、端末の操作方法や使用できるアプリケーション・ソフトが異なることがあります。ソフトの具体的な例として、Windows OS の端末では Microsoft の Word、Excel、PowerPoint というソフトを使用しています。これに対し、Chrome OS の端末では同じような機能を持つソフトとして、Google のドキュメント、スプレッドシート、スライドを使用することになります。

貸与された端末を児童が家に持ち帰って、家庭学習で使用することも考えられています。現在家庭では、Windows OS のコンピューター端末を保有されていることが多いと考えられます。Windows OS の端末なら使えるが、Chrome OS の端末は、“ちょっと”と戸惑われる家庭が多いのでは、と思われます。児童が家庭で Chrome OS の端末を使用して勉強していても、児童の勉強を今までのように見ることが難しくなる場合が生じる可能性があります。

Chrome OS の端末を児童生徒に貸与して、教育の ICT 化を推進するという事は、緒に就いたばかりです。これからどのような動きが生じるか分かりませんが、GIGA スクールの動向を注視して、e-AAC は学校支援にて何が出来るかを、考えていきます。



第 2 部会長  
中野成能

## 今月のピックアップ！

### 1. 『事務所の移転』

10 年間、e-AAC の活動の拠点として、貢献してきた大宮事務所を解約し、6 月 15 日、秋篠事務所に移転しました。

5 Page

### 2. Grafsec 『永年（五年）功労賞』受賞

草の根サイバーセキュリティ運動全国連絡会 (Grafsec) は 2015 年に設立され、e-AAC はこの年に会員となり、この活動趣意に賛同して、毎年この運動に参加してきました。e-AAC の草の根活動が評価されました。

5 Page

### 3. 『e-AAC 新型コロナウイルス対応策』

e-AAC の活動において、参加者に安心して参加していただけるように、e-AAC の万全な対応策を作成しました。

6 Page

### 4. 『奈良テレビの放映』

昨年、e-AAC は奈良県より「あしたのなら表彰」を受賞しました。e-AAC の活動を県民に広く知って貰うために、奈良テレビの面談を受け、10 月 1 日、午後 5 時 30 分から、放映されます。

5 Page

### 5. 『奈良中央信用金庫様から助成金』

e-AAC の活動が評価され、奈良中央信用金庫様から助成金を頂くことになりました。学園前教室、及び高田教室の費用に使わせて頂きます。この事業は奈良県の「奈良県地域貢献活動サポート基金」に基づくものです。

4 Page

### 6. 『オンライン会議』の実施

新型コロナウイルス対応策として、3密を避けるために、4 月より、Zoom を利用した「Web 戦略会議」、「各部会の勉強会」を実施しています。

5 Page

## 「第1部会」からの報告 自治体情報化支援

### 1. 『自治体情報化支援』

#### (1) 自治体会員の勧誘活動

e-AACの自治体会員を増やす活動を行っている。今回は、山添村の森中村長、宇陀市の金剛市長を訪問し、e-AACの活動内容を紹介した。両自治体とも、奈良県東部の山間地域に位置して、少子高齢化の大きな課題を抱えている。ICTの利活用により、「ICTの強い街作り」を提案した。

##### ●人口構成

2020年	宇陀市	山添村	奈良県
人口	28,078	3,423	1,320,075
65歳以上	40.5%	48.6%	31.7%
15～64歳	51.2%	44.2%	56.5%
0～14歳	8.8%	7.2%	11.8%



#### (2) ちょっとアドバイス

e-AACの自治体会員を毎月定期的に巡回訪問して、それぞれ自治体が抱えているICTに関する課題について、『ちょっとアドバイス』を行っている。

##### ●今年度の自治体会員:

- ・天理市 ・大和高田市 ・橿原市 ・下市町
  - ・明日香村★ ・奈良市(準)
- (★印:特別プロジェクトを実施中)

### 2. 特別プロジェクト

#### (1) 明日香村

##### ●業務委託契約(光回線の基盤整備事業の推進)

過疎地域(畑・冬野地区)の光ファイバー敷設事業の取組みにおいて、政府の令和2年度第2次補正予算「高度無線環境整備事業」を活用し、NTTによる「民設民営」の推進を支援している。

##### ●子供向けICT講座

12月20日 明日香村中央公民館において、子供向け「プログラミング体験講座」を予定している。

##### ●令和3年度の事業検討

ブロードバンド基盤整備が今年度中には終わる予定であり、来年度以降は、それを利用して少子高齢化社会を意識した住民サービスが重要なテーマになる。

AIや5Gなどを取り入れるための住民の意識が課題になる。

#### (2) 下市町

##### ●「ICT資産管理の見える化」の業務委託契約

- ・各現課へ調査票を配り、ICT資産表を作成し、課題を抽出し、改善策を提案する。
- ・ICT資産管理表を作成し、ICT資産の全体の課題を抽出し、自治体の経営に反映出来るようにする

##### ●システム改修業務に関する2つの業務委託契約

- 業者契約書・見積書などの精査・見直し・提案
- ・「母子保健情報連携システム改修費用の精査・提案
- ・介護保険システムに係わる改修費用の精査・提案

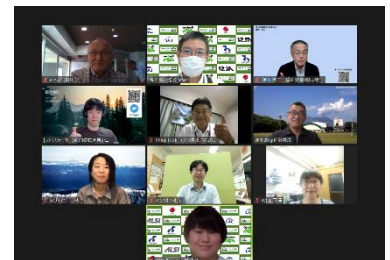
##### ●子供向けICT講座

- ・12/12 プログラミング体験
- ・10/18 パソコン・スマホの構造・性能を学ぶ

### 3. 草の根サイバーセキュリティ運動全国連絡会 (Grafsec)

##### ●Web会議

3密を避けて、東京での会議を中止し、Zoomを利用した分Web会議を実施。e-AACは、9月28日のグループに参加した。



9/28 Web会議の参加者

##### ●オンラインセミナー

- ・青少年のゲーム制作に関する取り組みについて
- ・サイバーリスクに関わる保険の取り組みについて

### 4. 地域活動とコロナ

今年の前半は、コロナ禍の影響で、公民館などを拠点にした集合型活動は全面中止となり、第1部会の会議型活動のみは通常通り行っている。コロナ禍の十分な安全対策をして、第2、第3部会の活動も、9月から再開することになった。新型コロナウイルスの危機の収束はまだ見えないが、コロナ危機が終わったポストコロナの世界は、これまでとは大きく違うものになるだろうと言われている。

危機を、むしろチャンスと見て、社会の変化を、いろんな形で進めていく契機にすべきだと思う。これから地域内においてヒト・モノ・カネが循環し、そこに雇用やコミュニティにつながりも生まれるような地域循環の経済が重要だ。

地域を動かす力として、スマホの登場がやっぱり一番大きい。住民がスマホを使ってSNSやブログ、YouTube等のプラットフォームで発信することができるようになった。コロナウイルスは仕事の仕方、人生の意味も変えたかもしれない。昔の常識に捉われてはダメだと思う。新型コロナウイルス感染症の収束までには、長期戦を覚悟しなければならない。感染症が収束したあとの「ポストコロナ」の社会像をどう描くかの模索も始まっている。スマートフォンが私たちの生活を変えてしまったように、新型コロナは社会を大きく変えてしまうと思われる。我々の活動も、コロナ感染症対策をとりながら、「想像力」と「協働する力」を発揮して、「変化」に柔軟に対応することが求められる。

## 「第2部会」からの報告 学校教育情報化支援

### ■令和2年度「学校支援」計画と実績

令和2年度		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学校「パソコンクラブ」活動支援				1		1		1	1	1	1		6
インターネットリテラシー2020 講座						1	1						2
パソコン・スマホの構造・機能を学ぶ講座							2		1				3
ロボットの製作とプログラミング講座						1		1			2		4
プログラミング体験講座							1	2	2		1	1	7
ロボホンでプログラミング講座										4			4
月 計				1		3	4	4	4	5	4	1	26
会場	奈良市	天理市	橿原市	桜井市	下市町	王寺町	明日香村	山添村					
	佐保台小学校	樺本公民館	耳成公民館	桜井小学校	下市観光文化センター	王寺工業高校	明日香村中央公民館	山添村公民館					
	三笠公民館												
	平城公民館												

#### 1. 奈良県青少年社会活動推進課委託事業

1	9/24	桜井小学校	2		
---	------	-------	---	--	--

#### 2. 草の根サイバー・セキュリティ全国運動基金

1	10/14	王寺工業高校	2		
---	-------	--------	---	--	--

#### 3. 奈良県遊技業協同組合支援事業

##### 1) 小学校「授業支援」

1	7/1	佐保台小学校 PC クラブ	2	9/9	佐保台小学校 PC クラブ
3	11/4	佐保台小学校 PC クラブ	4	12/2	佐保台小学校 PC クラブ
5	1/13	佐保台小学校 PC クラブ	6	2/3	佐保台小学校 PC クラブ



名刺作成

佐保台小学校パソコンクラブ活動支援

#### 4. 子ども夢基金事業 1次: 14回

パソコン・スマホの構造・機能を学ぶ					
1	10/10	三笠公民館	2	10/18	下市観光文化センター
3	12/5	平城公民館			
プログラミング体験講座					
4	10/4	平城公民館	5	11/14	三笠公民館
6	11/21	三笠公民館	7	12/12	下市観光文化センター
8	12/20	明日香村中央公民館	9	2/28	耳成地区公民館
10	3/7	山添村公民館			
ロボットの製作とプログラミング					
11	9/26	三笠公民館	12	11/29	平城公民館
13	2/14	樺本公民館	14	2/20	三笠公民館



桜井小学校スマホ講座

#### 5. こども夢基金事業 2次: 4回

ロボホンでプログラミング					
1	1/9	三笠公民館	2	1/16	三笠公民館
3	1/23	平城公民館	4	1/30	平城公民館



ロボットの製作講座（三笠公民館）

## 「第3部会」からの報告 パソコン研修

コロナウイルスの影響で上期はほとんどが中止・又は順延となり、下期から開始となりました。定員を会場の半分程度に減らすなど、コロナウイルス対策を十分に実施して10月から本格的に再開の予定です(一部は6月からスタート)。

本年度は新たに奈良市企業局から受託したMOS試験対策研修が10月から始まります。又耳成教室は長年続けてきたパソコン教室がスマホ教室に変更となりました。

奈良中央信用金庫様から助成金を頂くことになり、学園前教室と高田教室の運営費用に活用の予定です。

長年続けてきた大宮教室は事務所の移転で会場が確保できず終了となりました。

### ■ 受託 パソコン教室

#### 1. 奈良県市町村職員パソコン研修

本年度は当初から11月(従来は9月)からの計画であったためコロナウイルスの影響を受けずに実施する予定です。本年度は昨年度と比べてパワーポイント基礎がなくなり9講座から8講座になります。

コース名	コース数	日程	定員
アクセス基礎	2	11/26-27,11/30-12/1	各20名
アクセス応用	1	12/3-4	各20名
エクセル基礎	2	11/16-17,12/7-8	各20名
エクセル応用	2	11/18-19,11/24-25	各20名
エクセル応用とマクロ	1	12/10-11	各20名

#### 2. 耳成地区公民館スマホ教室・年賀状パソコン教室

耳成地区公民館の要請により本年度からパソコン教室に代わりスマホ教室が10月からスタートします(全8回、上期は中止)。パソコン教室は年賀状コースに絞り4回実施します。

下期のみ:10~1月 (土曜日)	AM: スマホ教室(8回)/PC年賀状教室(4回) PM: 何でも相談
---------------------	--

#### 3. 天理市パソコン教室(初級コース)

交通の便利な市役所で初心者向けにパソコン教室を開催しています。上期はコロナウイルスの影響で中止となりましたが、下期に2コース実施の予定です(共に全6回)。

11月コース(全6回)	11/2, 6, 9, 13, 16, 20,
2月コース(全6回)	2/1, 3, 8, 10, 15, 17

#### 4. 高田市スマホ講座

高齢者の健康年齢を上げることを目的に高田市市民交流センターから委託を受け、スマホ講座を実施しています(ほぼ1回/月、全10回、本年度で4年目)。本年度はコロナウイルスの影響があるにもかかわらず、申し込みが40名あり、会場を2カ所に分けて実施中です。※会場がかなり広いので6月から実施しています。



#### 5. 高田市スマホ講座 OB会

スマホ講座OB(スマホニア)のスマホの学習を兼ねて、1~3期生を対象にスマホを使った地域の活性化を図ることを目的として、昨年度に引き続き本年度も8月から実施しています(全4回)。



更に本年度はスマホ講座OBと畿央大学と共同で大和高田市のさざんかホールの有効活用を図ることを目的にWEB会議による分科会も併せて実施しています。

#### 6. 奈良市企業局MOS試験対策研修

奈良市企業局から職員のワードとエクセルのスキルアップのためMOS(Microsoft Office Specialist)試験を受験するための研修を受託しました。会場は奈良市企業局会議室で10月からスタートの予定です。本研修は2日間コースでMOSだけではなく、業務に必要な内容も付加したものとします。

内容	コース数	日程	定員
MOS Word2016	2	10/8-9, 12-13	各10名
MOS Excel2016	3	10/26-27,28-29, 11/11-12	各10名

#### 7. その他

##### (1) 大和高田市 Zoom 相談会

大和高田市人権教育推進協議会からの依頼で7月31日と8月7日にZoom及びYouTube相談会を実施しました(各10名の参加)。

##### (2) 奈良県緊急雇用対策 能力開発パソコン研修

奈良県外国人・人材活用推進室からの依頼によりコロナウイルスの影響で奈良県が臨時に雇用した職員を対象にエクセル基礎2日間コースを9月15日・16日に実施しました(14名の参加)。

### ■ e-AAC パソコン教室(自主事業)

各教室とも市の広報誌に受講案内を掲載することにより受講生の確保を図っています。

#### 1. 高田教室: 中和労働会館(水曜日)

上期は中止とし、下期から午前中は中級者向けにパソコン教室を産業会館で、午後は何でも相談を中央公民館で実施の予定です(下期12回コース)。

#### 2. 学園前教室: 西部公民館

コロナウイルスの影響で上期中止しましたが、下期は月に2回(木曜日)の予定で9月からスタートしました(全11回)。



#### 3. 天理中級教室: 天理市市民会館

中級教室は天理市パソコン教室(初級コース)の受講者のスキルアップを図ることを目的に実施しています。上期は中止となりましたが、下期は12月及び3月から2コース実施の予定です(共に6回コース)。

## 「事務局」からの報告

### 新事務所

10年間使ってきた大宮事務所を解約し、6月15日、新事務所「秋篠事務所」に移転しました。

- ◎ 新事務所の名称:e-AAC 秋篠事務所
- ◎ 住所:奈良市秋篠早月町9 秋篠サンパレス 1-101号  
(大和西大寺駅から徒歩 10 分、平城駅から徒歩 4 分)
- ◎ 電話番号:0742-36-8520
- ◎ メールアドレス:e-aac@vesta.ocn.ne.jp
- ◎ 近くに奈良ファミリー第3駐車場有り(約250m先)
- ◎ 移転日:6月15日
- ◎ 新事務所のオープン  
6月22日

マンション群の静かな住宅街の一角にあります。近くにお越しの際はお立ち寄りください。

移転前の  
部屋の姿



### 奈良テレビ放映

奈良県広報広聴課では、昨年度、「あしたのなら表彰」を受賞した団体・個人を取材し、奈良テレビを通じて、広く県民に活動内容を紹介している。e-AAC の活動について取材をうけた。

#### 【取材】

- ◎ 奈良テレビ委託業者:(株)東通企画
- ◎ 9/10 e-AAC の活動内容を取材:  
取材場所:e-AAC 秋篠事務所
- ◎ 9/25 「スマホ市民講座」のビデオ撮り(高田市民交流センター)
- ◎ 9/26 「ロボカーの製作とプログラミング」講座取材(三笠公民館)



東通企画のスタッフ

#### 【放送】

- ◎ 10/1 17時30分~18時30分の間に約10分間の放送
- ◎ 番組:「ゆうどきッ」内の「せんとくん通信」



高田スマホ講座



ロボットカー講座



秋篠事務所取材

### Grafsec 永年(五年) 功労賞の受賞

草の根サイバーセキュリティ運動全国連絡会(Grafsec)より「永年(五年)功労賞」を受賞しました。

- ◎ 受賞理由は、草の根セキュリティ活動として、具体的には、e-AAC が行っている大宮まつり(みんなで守るモラルの約束)や「スマホとモラル」出前講座など、継続的な活動が評価された。
- ◎ Grafsec 加入団体 : 37 団体(北海道から沖縄まで地域代表)
- ◎ 支援官庁 : 総務省



記念品:写真立て

### 秋篠事務所の会議は Zoom 会議へ

関係者が集まっていた事務所内会議から場所に拘らないオンライン会議(リモート・WEB 会議)へと大きく変わりましたがツール選択にあたり、Skype、Google Meet などの無料アプリがある中、40分の制限はあるものの、1アカウントで会議が設定でき共有や録画、また何度でも接続できる Zoom を選択しました。今後は事業推進に有料版 Zoom の検討を始め知識を深め改善を進めていく、トライ精神が今後のウィズコロナ時代には必要となっています。



ある戦略会議の Zoom 録画から

### ★編集後記★

新型コロナウイルスの第2波感染が広がり、油断の出来ない状況が続いている。e-AAC の活動も今年の前半は自粛を余儀なくされた。e-AAC のコロナ対応策を作成し、安心して参加出来るように万全な対策をして、9月より、活動を再開した。早く感染が終息して、通常の活動ができる状態になってほしいものである。

(e-AAC 編集部)

### e-AAC 会員募集

会員皆様からのご紹介・勧誘をお待ちしています。特に、企業・団体・機関の会員を増やしていきたいと思っております。事務局までご連絡ください。

- ◎ 正会員・個人会員・賛助会員・自治体会員

Tel/Fax: 0742-36-8520

e-mail: e-aac@vesta.ocn.ne.jp

協賛  
団体



電友会奈良支部

#### 発行

特定非営利活動法人  
電子自治体アドバイザー・クラブ(e-AAC)

#### 編集

e-AAC 編集部  
ご連絡先 e-mail: e-aac@vesta.ocn.ne.jp  
ホームページ: http://eaac.sakura.ne.jp/

ホームページ



【特記事項】

2020年8月1日

特定非営利活動法人 電子自治体アドバイザー・クラブ

## パソコン教室や学校情報化支援における コロナウィルス対応策

電子自治体アドバイザークラブでは、公民館等でパソコン教室や学校情報化支援を開催するにあたり以下の対応策を実施して参ります。

- 参加者全員の検温を実施し、37度以上の熱、或いは軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある場合、参加を取りやめて頂きます。
- 受講者数は、会場の定員の半分にします。
- 受講者が密にならないように、距離を空けて配置致します。
- 会場の換気に注意して行います。
- 1時間に1回(10分)程度、できる限り2方向の窓を開けて換気致します。
- 開始前と終了後に会場のテーブル・椅子を消毒致します。
- 開始前と終了後にPC・タブレット・スマホ等を消毒致します。
- 開始前と終了後に全員の手をアルコールで消毒します。
- 参加者全員がマスクを着用し、咳エチケットを守ります。
- 受付でのカーテンシールド、及び、講師と受講者の間にカーテンシールドを設けます。
- サポーターはフェイスシールドを着用し、受講者と対面にならないようにサポートします。
- 名簿には連絡先を記入して頂き、万が一陽性者が出た場合は追跡できるように致します。

【対策品】

■ 拡声器



■ 受付け用シールド



■ 講師用シールド



■ コロナ対策備品

- ・検温器
- ・講師用シールドと装置
- ・受付用シールド装置
- ・拡声器
- ・講師・サポーター用フェイスシールド
- ・トレイ

■ 消耗品

- ・マスク ・消毒液 ・ティッシュ ・ビニール袋 ・手袋 等